

平成29年度事業報告
〔平成29年4月1日～平成30年3月31日〕

I 主要業務日程

- 4月4日 就業者向け資格試験説明（（一社）日本植物油協会）
- 4月12日
～14日 ファベックス2017（東京ビッグサイト）
- 4月20日 監事監査（協会事務所）
- 4月24日 専門委員会 第1回資格分科会（協会事務所）
- 5月9日 第1回理事会（アルカディア市ヶ谷）
- 6月1日 通常総会・記念講演会、第2回理事会（アルカディア市ヶ谷）
- 6月20日 就業者向け資格試験実施要領公表（協会ホームページ）
- 6月26日 第1回専門委員会（アルカディア市ヶ谷）
- 8月4日 専門委員会 研修分科会（協会事務所）
- 8月27日～
9月14日 専門委員会 科目別出題調整検討会（協会事務所）
- 9月4日 フードスペシャリスト・シンポジウム及び養成機関研修会
～6日（鹿児島県下）
- 9月13日 就業者向け資格試験にかかわる協議（（一社）農山漁村文化協会）
- 9月18日 専門委員会 3科目出題調整検討会（協会事務所）
- 10月8日 専門委員会 出題調整分科会
- 10月20日 就業者向け資格試験にかかわる協議（（一社）日本食品工学会）
- 10月29日 専門委員会 第2回資格分科会（協会事務所）
- 11月30日 専門委員会 養成機関認定分科会（協会事務所）
- 12月17日 フードスペシャリスト資格認定試験
- 1月12日 第2回専門委員会（アルカディア市ヶ谷）
- 2月7日 第3回理事会（アルカディア市ヶ谷）
- 3月13日 一般向け啓発事業審査会（協会事務所）

II 事業内容

1 教育内容の企画、指導及び助言に関する事業

(1) フードスペシャリスト養成の充実に向けた検討

フードスペシャリスト資格制度について、その周知を図るため、資格制度紹介パンフレットを作成するとともに、就業者向け資格試験の可能性について検討を行った。

(2) 協会テキストの発行

「食物学Ⅰ—食品の成分と機能—」「食物学Ⅱ—食品材料と加工，貯蔵・流通技術—」を平成29年9月15日に発行した。これにより、8科目全分野の協会指定テキストが揃った。

2 フードスペシャリスト資格認定試験事業

(1) 平成29年度フードスペシャリスト資格認定試験の実施

平成29年度フードスペシャリスト資格認定試験を12月17日(日)に全国143校で実施し、延べ5,466人が受験した。その後、1月12日の専門委員会の合否判定の結果、延べ4,017人が合格した。各資格認定試験の種類別の受験状況は以下のとおりであった。

また、フードスペシャリスト養成機関を既に卒業した受験希望者に対しては、受験申請書を協会が直接受け付け、出身校以外での受験を含め協会が受験校をあっせんした。

	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)
フードスペシャリスト資格認定試験	4,489	3,806	84.8
専門フードスペシャリスト(食品開発)資格認定試験	520	96	18.5
専門フードスペシャリスト(食品流通・サービス)資格認定試験	457	115	25.2

なお、就業者向け資格認定試験を試行的に全国試験と同日に実施した(概要については参考1を参照)。

(2) フードスペシャリスト資格認定証の交付等

フードスペシャリスト資格認定試験の合格者のうち養成機関の卒業生に対し、申請に基づき資格認定証の交付を行った。

また、フードスペシャリスト資格を優秀な成績で取得した方に対し、会員校の推薦に基づき会長表彰を行うとともに、各資格認定試験の上位合格者に対し、専門委員会の推薦に基づき特別表彰を行った。

3 フードスペシャリスト養成機関認定事業

専門委員会（養成機関認定分科会）における審査報告を踏まえ、理事会で審議の結果、次の2校の追加を認定した。

(1) 人間総合科学大学

所在地 埼玉県

学 科 人間科学部 ヘルスフードサイエンス学科（80名）

適用年次 1年次

(2) 岐阜女子大学

所在地 岐阜県

学 科 家政学部 健康栄養学科（160名）

適用年次 1年次

4 助成、研究、研修等に関する事業

(1) 食に関する一般向け啓発事業

広く国民一般を対象とした食に関する啓発事業に対し、22 団体から応募があり、審査会による審査の結果、22 事業の採択を行った。予算の範囲で助成し、応募団体と協会との共催で各事業を実施した（参考2を参照）。

なお、各実施事業の概要は、協会ホームページ及びSNS「フードスペシャリスト・ネットワーク」に掲載した。

(2) 通常総会記念講演会

演題：『いま、食ビジネスに必要なもの、こと』

講師：デリカフーズ株式会社 取締役未来創造最高役員

デザイナーフーズ株式会社 代表取締役社長

小笠原（丹羽） 真清 氏

(3) 研究・調査等

平成28年度のフードスペシャリスト資格取得者を対象に、就職状況等に関するアンケート調査を行い、その結果を会報及びホームページに掲載した。

(4) シンポジウム・研修会の開催

鹿児島県下において、以下の日程で「医福食農連携による食産業の展開方向と人材育成」をテーマにフードスペシャリスト・シンポジウム及びフードスペシャリスト養成機関研修会を開催した。

■ 9月4日（月） シンポジウム 13:15 ～ 17:00

○学校法人志學館学園 鹿児島女子短期大学

基調講演

「鹿児島県“あまみ長寿・子宝プロジェクト”の経験から」

社会福祉法人恩賜財団済生会鹿児島県支部長

元鹿児島県保健福祉部長

吉田 紀子 氏

一般講演

講演 I

「農林水産省地域戦略プロジェクト「医福食農連携」におけるチーム
かごしまコンソーシアムの活動」

鹿児島県大隅加工技術研究センター 研究参事 西場 洋一 氏

講演 II

「新規米粉の開発とノングルテンスイーツ・パンへの利用」

小城製粉株式会社 取締役会長 小城 年久 氏

講演 III

「壺造り米黒酢の認知症予防効果」

国立大学法人鹿児島大学共同獣医学部

准教授 叶内 宏明 氏

講演 IV

「畜水産物の生理機能成分とその効果」

学校法人鹿児島純心女子学園 鹿児島純心女子大学 看護栄養学部

教授 中野 隆之 氏

講演 V

「機能性食事メニューの設計-「アスリート食堂」における実践活動-」

国立大学法人鹿屋体育大学 体育学部

講師 長島 未央子 氏

■ 9月5日（火） 現地視察 9:00 ～ 17:45

○本坊酒造株式会社 GALLERIA HONBO

○垂水市漁業協同組合

○坂元醸造株式会社 情報館

■ 9月6日（水） セミナー・視察・意見交換会 8:15 ～ 11:00

○鹿児島県大隅加工技術センター

5 情報の収集及び提供に関する事業

(1) 会報の発行及び配布

協会の会報「JAFS NEWS LETTER」を2月に発行し、会員、関係機関等に配布するとともに、ホームページに掲載した。

(2) 広報活動

ア. 食品関係者等にフードスペシャリスト資格の紹介、PRを行うため

4月12～14日に東京ビッグサイトで開催された「ファベックス2017」（主催：日本食糧新聞社）に出展した。

イ. フードスペシャリスト資格の企画記事広告を「日本食糧新聞」（日本食糧新聞社）に2回、「全私学新聞」（全私学新聞運営委員会）に1回、資格の紹介PR広告を「日本食生活学会誌」（建帛社）に1回、「日本未病システム学会学術総会抄録集」（日本未病システム学会）に1回、「全栄施協月報」（全国栄養士養成施設協会）に12回、それぞれ掲載した。

(3) フードスペシャリスト資格認定試験過去問題集の発行

「フードスペシャリスト資格認定試験過去問題集」を本年2月20日に発行した。

(4) 養成機関への資料提供

フードスペシャリスト養成機関に対し、関係機関から提供された各種資料を配布した。